



# 地域力の強化に向けた全国市町村長サミット2022 in 徳島



## ふるさと納税・関係人口による 持続可能なまちづくり

人口 **4,949人**

※令和4年6月末現在

総面積 **696.00km<sup>2</sup>**

東京23区の総面積626.7km<sup>2</sup>

食料自給率  
**3500%**

バイオ発電自給率  
**100%**

生乳生産量(年)  
**13万7千t**





# 第I期 地方創生の成果 2015(H27)~2019(R1)

## 上士幌町の人口推移

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
8人減	34人増	31人増	7人増	22人減

計42人増

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
48人増	67人増	75人増	39人増	15人増

■社会増 計244人増

**2020国勢調査 65年ぶりに人口が増加**

### ■若者（20代～40代）転入者率

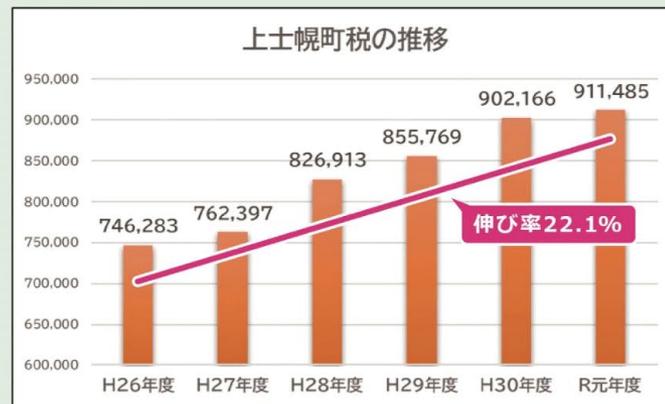
平成28年度	若者203人／全世帯主242人	83.9%
平成29年度	若者200人／全世帯主258人	77.5%
平成30年度	若者212人／全転入者298人	71.1%
令和元年度	若者224人／全転入者305人	73.4%

### ■高齢化率上昇をストップ

平成29年1月	平成30年1月	平成31年1月	令和2年1月
34.68%	34.66%	34.22%	34.29%

### 地域経済の活性化

#### ■町税の推移



■新規企業・雇用創出 人材派遣会社(本社:神奈川県)等7社



## 2020第4回ジャパンSDGsアワード

これまでの取組が評価され、SDGs達成に資する優れた取組を行っている企業・団体等を表彰する

「第4回ジャパンSDGsアワード」SDGs推進副本部長賞（内閣官房長官賞）を受賞。

### 上士幌町が内閣官房長官賞受賞



## 2021SDGs 未来都市選定 & SDGs モデル事業採択



### 第1回「脱炭素先行地域」に採択





# 「だれもが生涯活躍・環境と調和したビジネス展開」プロジェクト

～イノベーションでスマートタウンを目指すまち かみしほろ～

- 人の流出に歯止めをかけ、地域を活性化させるため、**住まい、仕事、子育て・教育の手立てを充実**→第Ⅰ期地方創生に成果。
- 畜産バイオガスによる**エネルギー地産地消と売電**、SDGsと連動した**DMO事業**で、環境と調和した**ビジネス展開**、経済活性化。
- スマートタウンの実現と**人の都市・地方循環**による**交流・ビジネス展開**が、「だれもが生涯活躍できるまちづくり」を後押し。



ふるさと納税少子化対策基金  
ふるさと納税生涯活躍生きが基金

# ふるさと納税

◦地域経済の活性化の他、寄付金活用による事業展開で、人口増や高齢化率上昇に歯止めなど好循環を生んでいる。

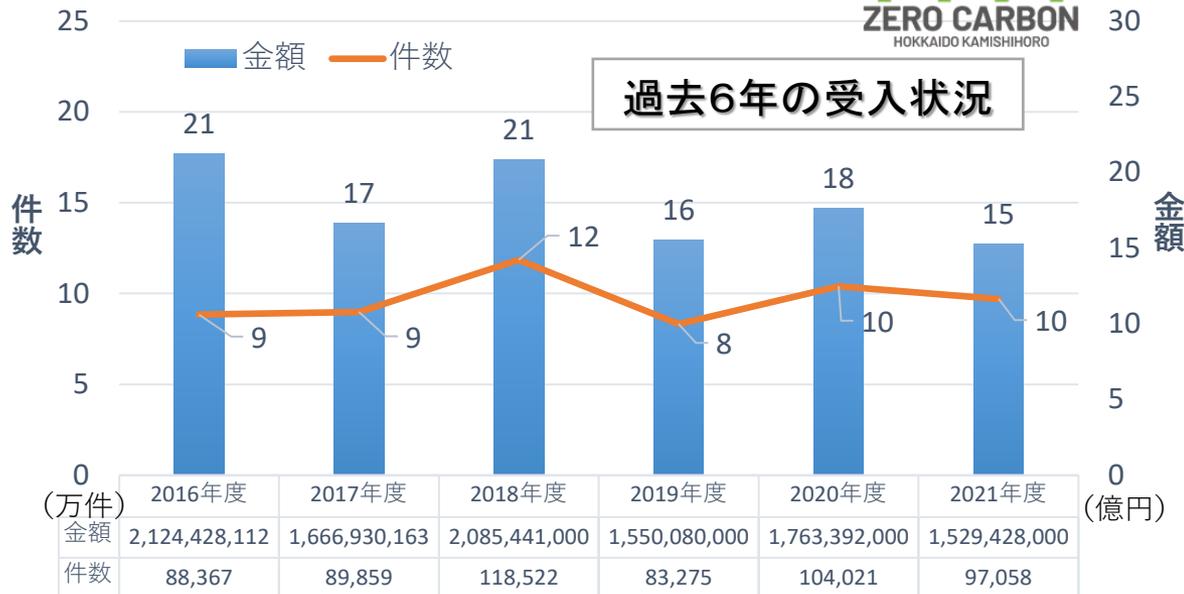
◦子育て少子化対策夢基金条例策定 (2014. 3. 31)

⇒高校生までの子ども医療費無料化、認定こども園完全無料化など

◦生涯活躍いきがい基金条例制定 (2017. 5. 30)

⇒地域包括ケアの充実、かみしほろ塾など

## 過去6年の受入状況



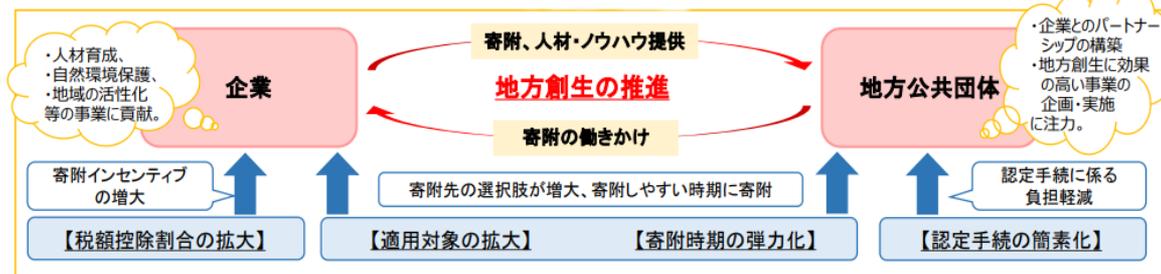
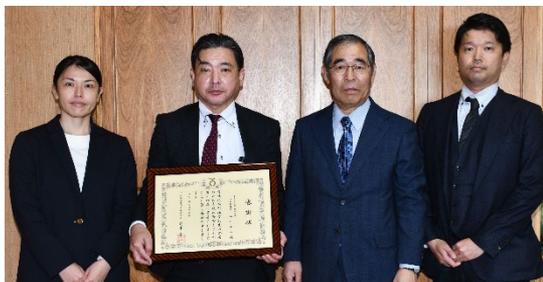
# 企業版ふるさと納税

令和3年度実績 5件9,320万円

【主要な地方創生プロジェクト】

- スマートなまちづくりプロジェクト
- 再生可能エネルギーを活用したエネルギーの地産地消
- “熱気球のふるさと”関係人口拡大プロジェクト

企業版ふるさと納税は、損益算入軽減効果と合わせ最大で寄付額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。





# 上士幌町の食資源

食料自給率3500%！ふるさと納税返礼品としても高評価を得る農産物の数々



上士幌町で肥育された5・4等級の黒毛和牛  
「十勝ナイト和牛」



恵まれた環境とハーブで育まれた  
「十勝ハーブ牛」



新鮮な生乳を24時間以内に製品化  
全国屈指のギガファームが手掛けるジェラート



誇りを持ってお届けする  
高品質の農産物

平成26年に「ふるさと納税少子化対策夢基金条例」を創設



# 認定こども園を10年間完全無料化!



認定こども園「ほろん」入園式



野田総務大臣視察 外国人講師と懇談

医療費高校生まで無料。子育て住宅支援1人100万円。少人数学級。  
スポーツ振興助成。無料公営塾。プログラミング教育。修学旅行助成他

# 企業版ふるさと納税 E V車納車式



【上士幌】上士幌町が「企業版ふるさと納税」を活用して購入した「三菱アウトランダーPHEV」（5人乗り）の納車式が役場庁舎前で行われ、役場職員10人が参加した。

企業版ふるさと納税で町に多額の寄付をしたのは衛生用品販売などのサンフラワー（東京、福島清社長）。昨年度の500万円に続き、今年度は300万円を贈った。福島社長は約30年前、同町めかびら源泉郷に半年間住み込みで働いた縁で町との交流が続いている。

E V車は災害時に電源供給車として、避難所や災害現場で照明や各種電気製品に電気を供給することが可能。今後はバイオガスプラントで発電された電気を使用し、脱炭素社会に寄与し、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを推進していく。

納車式は3月29日に行われ、福島社長の代理として同社営業部の山本信也取締役がオンラインで参加。山本取締役は「E V車が活躍することで上士幌町の発展につながることを祈っている」と話した。竹中貢町長は「多額の寄付金に感謝している。E V車には脱炭素や防災の観点から優れた機能が備わっており、町中を走らせたい」と感謝した。（大健太郎）2022/04/10 20:30



## ふるさと納税夢基金 星空にアーチ橋「夢描く」通学バスお披露目

【上士幌】上士幌町は「町ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金」を活用して更新したスクールバス「ふるさと納税ゆめ基金号」の納車式を町交通ターミナルで開いた。バスの外装デザインを考案した上士幌中学校1年の橋理央さんも参加した。

新しいスクールバスは定員41人乗り。車体には町のマスコットキャラクター「ほろんちゃん」や牛、タウシュベツ川橋梁（きょうりょう）などの絵が施された。納車式は3月30日に行われ、竹中貢町長や小堀雄二教育長、上士幌タクシーの川村晃由専務取締役、上士幌自動車工業の佐藤正彦社長、東北海道日野自動車の松山徹営業部長、上士幌中学校の川端将由教頭らが出席した。

竹中町長は「安全に通学できて、夢を感じる素晴らしいデザイン。このバスに乗ってたくさん子どもたちが成長してほしい」と願っていた。橋さんは「夢が伝わるように描いた。バスを見て（デザイン採用の）実感が湧きうれしい」と話した。2022/04/12 14:41





ふるさと納税で  
自動運転バスの  
実用化を応援してください!



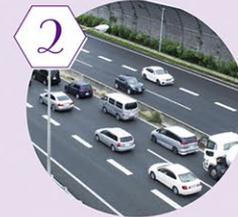
ふるさと納税寄付金 1億円達成!

令和4年国土交通省自動運転実証事業に採択1.4億円

💡 自動運転バスのメリット 💡



1 人件費・燃料費などの  
コスト削減



2 交通ネットワークの  
拡大



3 ドライバー不足の  
解消



4 高齢ドライバーによる  
交通事故の減少



5 スクールバスへの  
活用



6 交通インフラの拡充で  
移住促進

「人口の減少」▶「乗客の減少」▶「便数の減少」という  
今までの負のスパイラルから脱却し、地域の活性化へ。

2018年10月  
上士幌町役場の敷地内にて試乗会



2019年10月  
日本初の公道における貨客混載



2021年12月  
雪道での運行



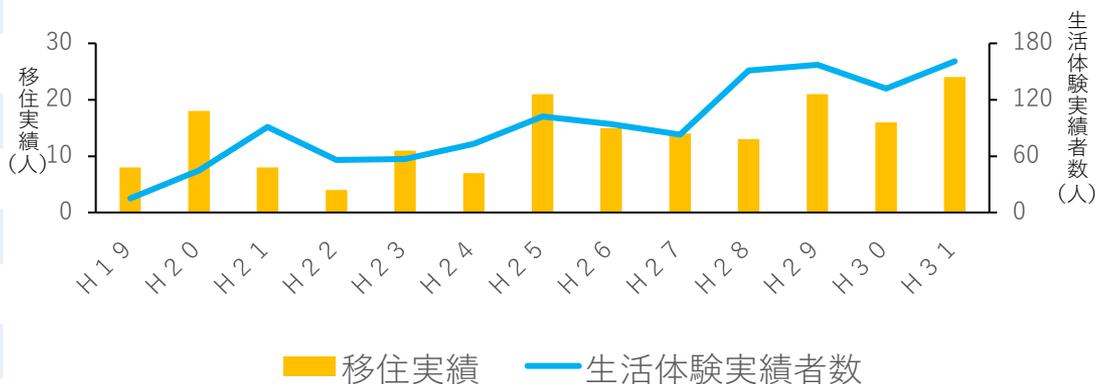


# お試し暮らしから始まる関係人口と完全移住

## 移住・生活体験利用者数 北海道144町村中 **第1位** (令和2年度)

年度	生活体験実績者数	移住実績
～H19	8組15人	11組20人
H20	23組45人	9組19人
H21	38組91人	4組8人
H22	32組56人	3組4人
H23	30組57人	7組12人
H24	23組73名	3組7人
H25	36組102人	10組21人
H26	36組94人	10組17人
H27	42組83人	7組15人
H28	63組151人	9組15人
H29	56組157人	10組22人
H30	56組132人	8組16人
H31(R1)	56組161人	11組27人
R2	33組68人	6組11人
<b>合計</b>	<b>532組1,285人</b>	<b>108組214人</b>

### 生活体験・移住定住実績

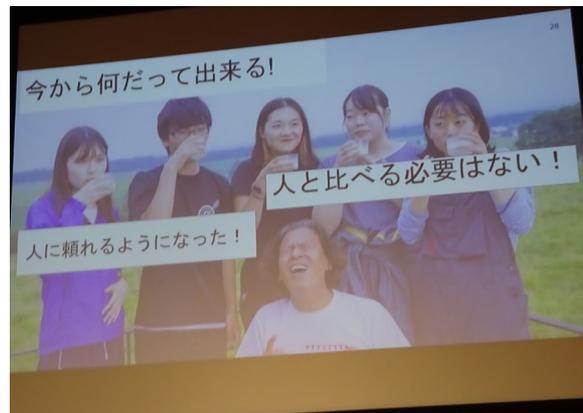
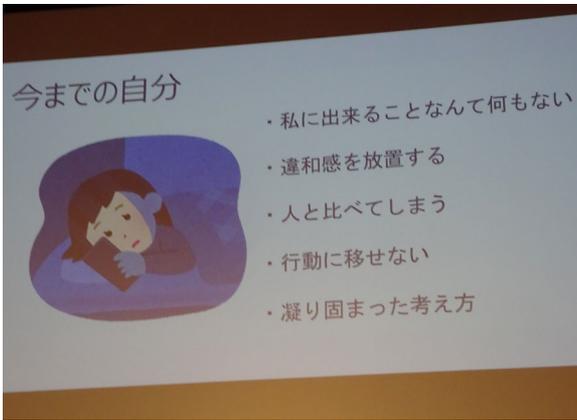


※二地域居住含む

町民と移住者、生活体験中の人が集えるお誕生日会やフリーマーケット等、町民主体の交流を通して、移住後の生活のイメージと安心感を提供



# 上士幌で「自分」見つけた



地方創生事業コロナ禍で事業縮小・引き続きの支援を!

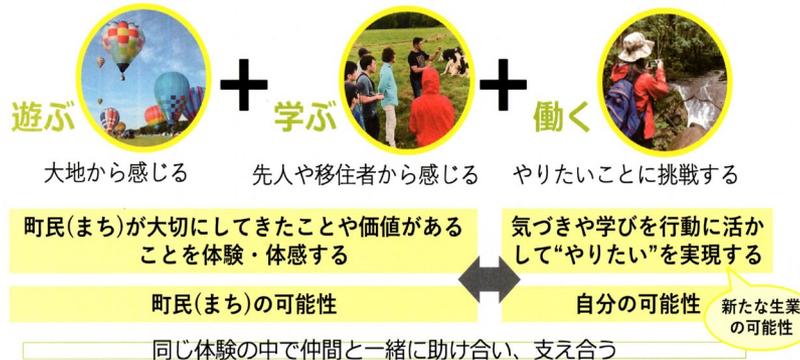
マイミチ4期生  
道外の若者5人

## 町民へ活動報告と感謝

【上士幌】町づくり会社「生涯活躍のまち かみしほろで、かみしほろで、いっしょに学び+学び+働いて自分をつよめる」が道内外の若者を対象に実施している「MY MICHI (マイミチ)」4期生5人の最終報告会が11日、町生涯学習センターで開かれた。5人は町で過ごした1カ月を振り返り、活動を通じて気付いた自分探しの解決策を語り、関わった町民らに感謝の気持ちを伝えた。

プログラム基本構成

自らの気づきを行動にし「自分の道」に出会うプログラム





## テレワークの整備 企業等のサテライトオフィスや関係づくり

- 新規起業に挑戦するお試しオフィスとして
- 検診、仕事、リフレッシュ等、福利厚生事業として
- 地域住民との交流で生涯活躍の場、関係人口の創出
- ワークーションなど働き方改革の一環として
- 利用者(企業)の相互交流でビジネス展開



上士幌町シェアオフィス



連携

令和3年企業滞在型交流施設整備  
建設場所・道の駅付近宿泊8部屋



オフィスからの景観



隣接する農業加工施設では、味噌・ソーセージ・肉・ミルク製品の加工ができます。







# 関係人口イベント

地方創生セミナー

“地方創生のビジネスチャンスと豊かな生活のワークライフバランス”

13:30~14:30 働き方改革を推進する都市企業と竹中町長の対談



竹中 貢  
●北海道土幌町  
町長



花形 照美氏  
●株式会社リクルート  
ホールディングス  
エクゼクティブマネージャー兼  
地方創生プロジェクトマネージャー



金澤 一行氏  
●株式会社 Publicus  
代表取締役社長  
(総務省地域力創造アドバイザー)

上土幌の観光・体験

- ・どんぐりコマづくり
- ・彩り豆のチャームづくり
- ・ポタニカルボトルづくり
- ・VR 体験 (熱気球搭乗体験など)
- ・あかびり源泉郷コーナー

上土幌の暮らし紹介

- ・上土幌のここが好き
- ・上土幌で暮らす
- ・上土幌で働く
- ・上土幌の最近の取り組み
- ・暮らし相談ブース

プレゼント企画

来場者全員に  
上土幌町オリジナルデザイン  
トートバック&ミニハンカチをプレゼント!



受付でプレゼント!

上土幌応援エリアで  
プレゼント!

※写真メニューは数に限りがあります。  
※時間により体験メニューに変更があります。

北海道土幌町が今年もオンラインイベントを開催!  
現地からの生中継を交えながら、“マチのいま”をお届けします!

## 上土幌まるごと オンライン見本市 2022

10.02 (SUN) LIVE配信  
13:00~15:00

配信方式▶  
上土幌町 YouTube チャンネル  
参加費用  
無料(要事前申込)



参加無料

LIVE 終了後に  
アンケートに答えると/  
抽選 500名様

上土幌町の豪華  
特産品をプレゼント!

### プログラム

- 13:00~ 竹中町長挨拶
- 13:10~ 上土幌町ってどんなところ?
- 13:30~ かみしほろキッチンパート 1 (町の特産品の紹介)
- 14:00~ かみしほろキッチンパート 2 (町の特産品の紹介)
- 14:20~ 食レポタイム
- 14:40~ 動画で楽しむ! 上土幌町名物の熱気球体験
- 14:50~ 閉会挨拶

※LIVE 終了後、抽選応募フォームを公開します  
※内容は変更になる場合がございます

総額  
200万  
円相当



50  
上土幌ハーフ牛  
サーロインステーキ



20  
上土幌ナイタイ和牛  
サーロインステーキ

30  
上土幌ハーフ牛と塩だけで  
作ったコンビーフ



50  
ドリームビルよくばり  
アイスクリームセット



20  
上土幌ナイタイ和牛 100%  
ハンバーグ

※一部を紹介しています ※内容は変更になる場合がございます

上土幌町(かみしほろちょう)は、北海道十勝地方の北部に位置し、酪農や農業が盛んな町です。本イベント「まるごとオンライン見本市 2022」では、来年で 50 回を迎える「北海道 バルーンフェスティバル」や、ふるさと納税で人気のアイスや牛肉などの返礼品を、ライブ 映像を交えながら紹介します。



主催

上土幌町交流と居住を促進する会

お問い合わせ

上土幌町役場企画財政課 ふるさと納税担当  
TEL : 01564-2-2233 E-Mail : fta@town.kamishihoro.hokkaido.jp



【東京】都内のホテルで25日に開かれた「上土幌まるごと見本市」では、移住相談会やグルメ、体験イベントなどさまざまなメニューが用意され、ふるさと納税寄付者ら約1000人できわだった。会場の様子を写真で紹介する。(写真・文、安倍諒)

### 東京で「まるごと見本市」



先輩が相談 移住相談ブースには多くの人が訪れ、先輩移住者の話に熱心に耳を傾けていた

## 上土幌の魅力凝縮

グルメに行列 盛況だったグルメブース。ジャガイモの素揚げやアイスクリームは行列ができて、町産大豆を使った焼酎も早く完売した



意見交わす 町内のモニターツアー参加者を対象に初めて実施したヒアリング。まちづくりの課題や要望について意見交換した



自動運転 町内で将来的な運行を計画している自動運転バスも登場。記念撮影する家族連れらでにぎわった

平成 30 年度 見本市 プリンズホテル



# ふるさと創生

北海道 上士幌町のキセキ

黒井克行 Katsuyuki Kuroi

## ふるさと創生

北海道 上士幌町のキセキ

黒井克行  
Katsuyuki Kuroi

書籍「ふるさと創生」が韓国で翻訳出版



고향납세의 기적, 가미시호로 이야기

## 시골이 지화

구로이가 쓰유키 지음  
윤정구·조희정 옮김



韓国でもふるさと納税制度が導入へ！

5年前には消滅可能性都市の1つだったはずが……  
我々の予想を大きく“裏切ってくれた”

人口5,000人の過疎の町が蘇った実話。理屈や前例にとらわれず官民協働で果敢に挑んだ結果、出生率向上、高齢化率低下、一人当たりの平均所得も伸びするなど実績をあげている。国が目指す地方創生に一石を投じた例だ。

——増田寛也(元総務大臣、前岩手県知事)

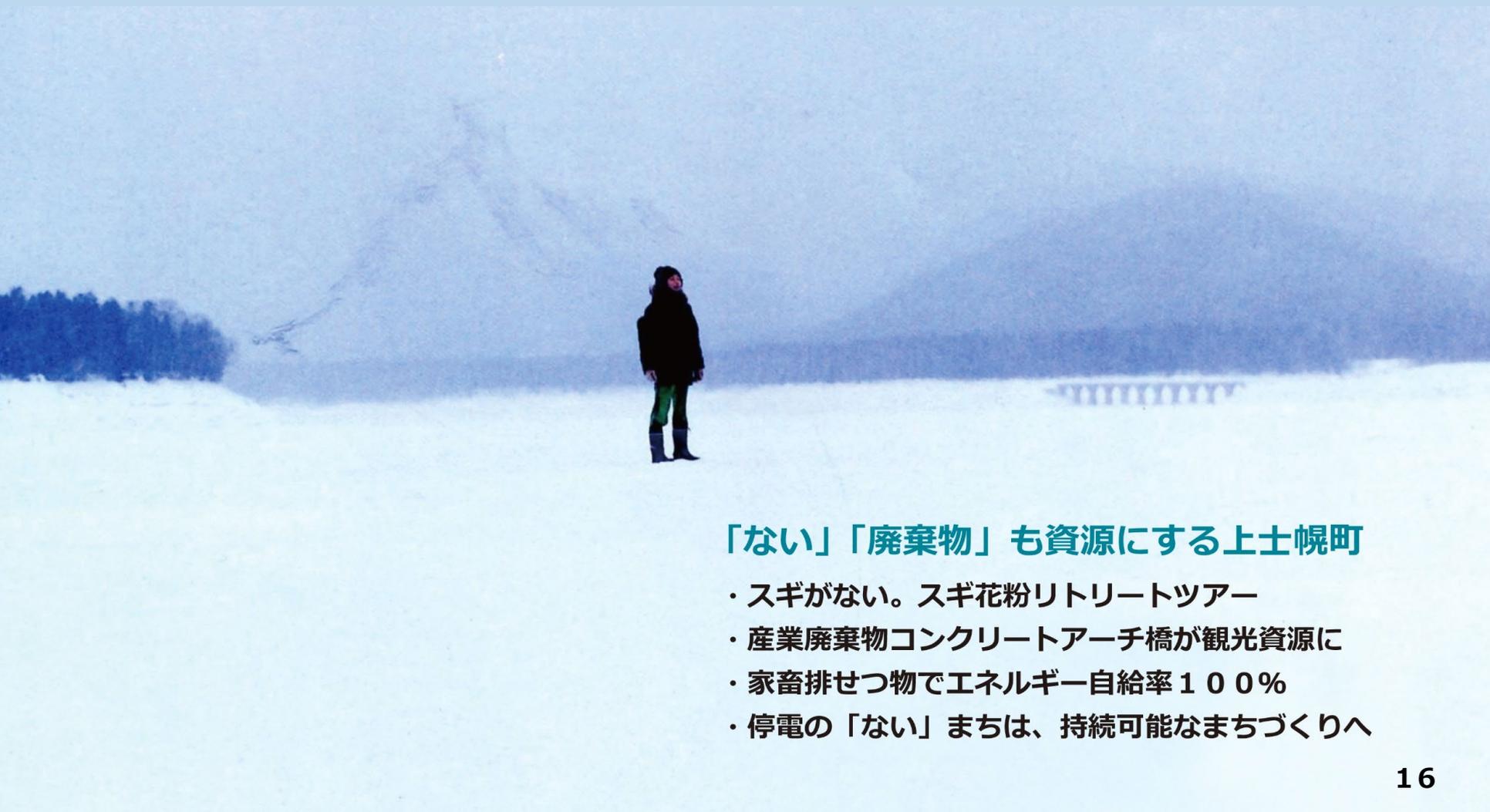
木楽舎 KIRAKUSHA

木楽舎 KIRAKUSHA

人口5,000人の過疎の町から、「地方創生」のフロントランナーとしてひた走るまでに蘇った奇跡の町、北海道・上士幌町。20億を超える「ふるさと納税」の寄付先として選ばれ、先駆的な政策を次々と打ち出し実行に移す竹中貢町長をはじめ、関係者への取材で明らかになった、持続的な発展を可能にする町づくりに迫る！



# ご清聴ありがとうございました



## 「ない」「廃棄物」も資源にする上士幌町

- ・ スギがない。スギ花粉リトリートツアー
- ・ 産業廃棄物コンクリートアーチ橋が観光資源に
- ・ 家畜排せつ物でエネルギー自給率100%
- ・ 停電の「ない」まちは、持続可能なまちづくりへ